

NEWS RELEASE

No. 22-20

2022年2月20日
(公財)損害保険事業総合研究所

2023年度「損害保険研究費助成制度」募集のご案内

当研究所は、2023年度損害保険研究費助成制度の新規受給希望者を3月1日(水)から6月5日(月)まで以下のとおり募集いたします。

(募集時期を2022年度分までよりも3か月早めております。)

本制度の主な対象は、若手および中堅の研究者ですが、教授についても選考枠を設けております。多数の皆様のご応募をお待ちしております。

【本助成制度の目的】

損害保険・リスクマネジメントおよびその関連分野における研究を支援するとともに、損害保険事業の健全な発展に資することを目的として、主として若手および中堅の研究者に対し、その研究に必要な費用を助成します。

【助成制度の内容】

- ・助成期間:1年間(2023年8月1日から2024年7月31日まで)
- ・助成金額:50万円(上限)

【募集内容】

<対象者>

国内の大学等において、損害保険・リスクマネジメントまたはその関連分野の研究に従事する次の方(①、②、③を別枠で選考します。)

- ① 大学院生(博士課程)
(日本国内の大学または研究機関等で将来にわたり活動することを志望している方)
- ② 助教、専任講師、准教授等の研究者
- ③ 教授

他の研究者との共同研究の場合は、共同研究者の氏名等を申請書に明記してください。

(注)代表者の該当枠にかかわらず、①該当者と②該当者の共同研究は②の枠で、①該当者と③該当者の共同研究は③の枠で、②該当者と③該当者の共同研究は③の枠で、それぞれ選考します。

<テーマ(研究課題)>

損害保険・リスクマネジメントまたはその関連分野の中から、自由に設定できます。

たとえば、商学・経営学、経済学、法学、社会学、数学・統計学、安全工学・防災工学を含む様々な

学問分野による損害保険・リスクマネジメントに関わる研究を対象とします。

なお、業際分野の研究テーマは、保険制度もしくは保険経営等に関する示唆または保険への応用等に関する考察を含むものに限ります。

<助成金の使途>

損害保険・リスクマネジメントまたはその関連分野の研究のために必要な費用

ただし、生活費や所属機関の間接経費および一般管理費、共同研究者の人的費、講演会等の開催費等は、対象外です。

<付帯条件>

- ① 助成金の使途および研究の進捗状況等を当研究所所定の書式により指定期日までに報告すること。
- ② 助成期間終了後1年以内に、本助成制度の成果を当研究所の機関誌「損害保険研究」に論文として投稿すること。成果論文は、助成申請時の研究計画による内容であって、他誌に未投稿、未発表であること。論文の巻末には、本助成の成果である旨を記載すること。
- ③ 助成期間中および助成成果論文を「損害保険研究」に掲載するまでの間、当研究所の機関誌「損害保険研究」を定期購読すること。
- ④ 研究計画または研究内容(共同研究者を含む)を変更する場合は、事前に事務局に連絡し、選考委員会の承認を得ること。
- ⑤ 次に該当する場合は、助成金を返還すること。
 - a. 研究成果が『損害保険研究』の掲載水準に達しないレベルであるとき。
 - b. 助成金受給に相応しくない行為があると選考委員会が認めたとき。

【応募方法】

当研究所Webサイトより「助成金受給申請書」の専用書式ファイルをダウンロードし、必要事項をご記入のうえ、後掲の応募書類送付先アドレスにメール添付で送信してください。

大学院生の場合は、指導教授の推薦状(書式指定なし)も添付してください。

【応募期間】

3月1日(水)～6月5日(月)

【結果発表】

- ・提出書類を選考委員会が審査して、受給者を決定します。
- ・審査結果は、7月中旬に応募者へ連絡します。
- ・受給者の氏名、所属(大学名、学部・学科名、職位)および研究テーマは、当研究所のWebサイト等で公表しますので予めご了承ください。

【日本保険学会への入会】

入会をご希望の方は、「助成金受給申請書」の所定の欄にその旨をご記入ください。

日本保険学会に推薦いたします。

【お問い合わせ先・応募書類送付先】

公益財団法人損害保険事業総合研究所 学術振興担当

〒101-8335 千代田区神田淡路町2-9(損保会館)

TEL:03(3255)5513 FAX:03(3255)5537

e-mail: sonpo-kenkyu@sonposoken.or.jp

[備考]過去の受給者(所属は受給決定当時のものです。)

2022年度の助成受給者と研究テーマ

受給者 (氏名五十音順)		研究テーマ
上野雄史氏	静岡県立大学経営情報学部教授	IFRS17適用により生じる欧州保険会社と国内保険会社のディスクロージャー姿勢の変化
金子宏直氏	東京工業大学環境・社会理工学院社会・人間科学系准教授	プラットフォームにおける消費者の損害補償に関する法的研究
肥塚肇雄氏 平井光貴氏	早稲田大学法学学術院教授 早稲田大学法学学術院講師	仮想空間と損害保険の法的基礎研究—メタバースのアバターを例として—
竹村敏彦氏 島成佳氏	城西大学経済学部教授 長崎県立大学情報システム学部教授	AIサービス利用者の誤判断リスクの定量化と保険がAIの社会受容性に与えるインパクト
中岡孝剛氏	近畿大学経営学部准教授	損害保険業における生産性変化の測定とその決定要因に関する分析
中塚敏光氏	大阪大学大学院医学系研究科法医学教室特任助教	ワクチン接種に伴う有害事象に対する補償制度の現状と課題
長澤昇平氏	東京都立大学大学院経営学研究科博士研究員	自治体のリスク・マネジメントと公務員賠償責任保険に関する研究

2021年度以前の助成受給者と研究テーマ

当研究所Webサイトの「学術振興」欄をご覧ください。

<https://www.sonposoken.or.jp/research>

本件に関するお問い合わせ先

公益財団法人 損害保険事業総合研究所
「損害保険研究」編集室
sonpo-kenkyu@sonposoken.or.jp